



矢倉学区
未来のまち協議会

矢倉学区(12月1日現在)(前月比増減)
人口 9,814人(-3人)
男性 4,835人(+6人)
女性 4,979人(-9人)
世帯数 4,384世帯(±0世帯)

矢倉みらい通信

Yagura Mirai Tsushin

発行
矢倉学区未来のまち協議会
連絡先
TEL・FAX 077-565-1560
E-mail yagura@machikyou.jp

ホームページ
http:machikyou.jp/yagura/

新年のご挨拶

矢倉学区未来のまち協議会
会長 中谷 緑郎

明けましておめでとうございます。住民の皆さまにおかれましてはお健やかに新年を迎えられたことと存じます。

当協議会も新年にあたり、諸活動推進に新たな決意で臨むことをここに表明させていただきますと共に、昨年は皆さま方には一方ならぬご支援・ご協力を賜りましたことに対し、本誌をお借りして厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年来よりの新型コロナ禍によって世界中が未曾有の困難に見舞われていますが当協議会の活動もその影響から逃れることはできず、残念ながら多くの会議や行事の取りやめ、大幅な縮小による開催などの困難な事態に直面してまいりました。新型コロナの影響はこれからも長期にわたって続くようですから、その覚悟を持ち、共存するつもりで各事業を進めていく必要があります。そのためには、皆さまが健康な状態を維持しながら今後も住み続けるために必要な知恵や創意工夫を出し合い、共に助け合って推進していく必要があると考えます。

さて、令和3年は当協議会設立から10年目を迎える節目に当たりますが、その貴重な財産と言える活動実績を活かしながら、これからも人と人との繋がりを大切に、皆さまの「安全・安心で暮らせるまちづくり」を目指して役員一同、一致協力しながら邁進していく所存です。

今後とも、皆さまの当協議会に対する深いご理解とご協力を賜りながら、諸活動にも積極的に参画くださいますようお願い申し上げます。一言新年のご挨拶とさせていただきます。



矢倉学区の地域課題に向けて

「市長とまちづくりトーク」実施の報告

本件に関する課題を明確にするために、掲題のトークを開催し、行政に携わる方々と当学区の関係者との会合を持ちましたので、その議事内容の概要をご報告いたします。

会議開催の設定は以下の通りです。

1. 会議の日程: 令和2年11月24日(火) 19:30~21:00
2. 開催場所: 矢倉まちづくりセンター、大会議室
3. 会議の出席者: ・橋川草津市長、危機管理監、建設部、協働部等の各関係部長
・まち協議会委員(含:町会長)16人
4. 会議のテーマ: 1) 新型コロナウイルス感染防止対策について
2) 風水害で想定される被害と対策について

なお、今回の報告方法は住民の皆さまにとって、特に関心があると思われる記事を抜粋して、できるだけ平易にお伝えしたく、お馴染みの「アマビエ君」と「矢倉ちゃん」のQ&Aスタイルでまとめてみました(次頁より)。



市長を囲んで熱心な討議が展開



矢倉ちゃん

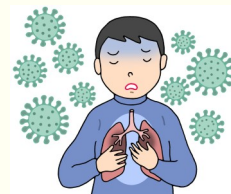


アマビエ君

(2頁に続く)

「アマビエ君」・去年は新型コロナウイルス感染が世界中に広がり、僕らもおかげで大忙しやったけど、これからも長引くそうやね。

「矢倉ちゃん」・そうね。しかも寒い季節はインフルエンザや風邪にも罹るかもしれないので、一層気を引き締めて安全・安心に暮らしていくにはどうすれば良いかはとても大切なことよね。



「アマビエ君」・どんなことを話し合ったの？

「矢倉ちゃん」・まず、「**新型コロナウイルスからの感染防止対策について**」だけど、これは「自分だけ気を付けていても防げないし、自分に関係ない！」という自分勝手な行動は他の人に迷惑をかけることになり許されないわよね。残念だけど、今は全国的に感染者が増え続けているしね。専門家によると「気のゆるみなどでコロナの第3波襲来がきた」という見解だそうよ。

・しかも、「コロナウイルス」って、今後も死滅することはなく、下火になったり、盛り返したりを繰り返しながら、私たちの周りに長く生き続けていくみたいだから油断できないわね。



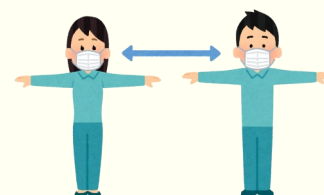
・そこでまず「公助」として、国や市としてやるべき方針や決めごとは何かの説明をしてもらいました。例えば、これからは「新しい生活様式」での暮らしが必要不可欠ということなどをね。

・その方針を基に「共助」として、私たちが今後も「健康で安全・安心な生活」を続けられるように各町内で「やるべきことは何か」などを討論していただいたのよ。

「アマビエ君」・ふ～ん！ たいへんだね。ところで「新しい生活様式」ってどういう意味？

「矢倉ちゃん」・大きく分けて4つあるわ。先ず「**一人ひとりの基本的な感染の対策**」ね。

例えば、「会話は離れてする(できるだけ2m、無理なら1m)」、正面を避けて話す。外出時や屋内ではマスクの着用、家に戻ったら手や顔を洗う。人の混んだ場所に行った後は着替える。シャワーを浴びるなども推奨されていますよ。



高齢者や持病のある方には特に注意が必要ね。

また、コロナウイルスを含んだ飛沫は空気が乾燥すると舞い上がるので換気の徹底と加湿することも大切ね。

・感染が流行している地域への行き来はできるだけ控える。万が一、発症したら誰と会ったかをメモに残すなどは感染拡大防止にとっても役立つわね。接触確認アプリの活用もいいかも。

・2つ目は、「**日常生活を営む上での基本的な生活様式**」です。例えば、「3密を避けること」などよね。こまめに換気をする。風邪の症状がある場合は無理をせず、療養すること。体温測定も忘れないでね。他には健康状態に応じた運動や食事をとることです。それと「禁煙」はとても大切といわれています。なぜなら、ヘビースモーカーは感染すると重症化しやすいし、治療後も回復が、吸わない人に比べてとても遅くなり、相当なダメージが長く残るそうよ。ところで、「3密」の意味は分かっているわよね。

「アマビエ君」・知ってま～す♪ 「密集、密接、密閉」を避けることだよね。

「矢倉ちゃん」・さすがアマビエ君 それが全ての対策の基本よね。

・3つ目は「**日常生活の各場面別の生活様式**」です。例えば、「買い物」は通販の利用や、あらかじめ計画を立て、小人数で、空いているときに、素早く買う。また、レジなどに並ぶときは前後を空けるなどよね。電子決済の活用もいいかもね。また「娯楽やスポーツ等」では3密が予想される時は空いた時間や場所を選ぶ。狭い部屋での長居はダメですよ。歌や応援は十分な距離を保つことや、イベント等への参加は発熱や風邪の症状がある場合は参加しないことなどね。

・4つ目は「**働き方の新しいスタイル**」です。テレワークやローテーション勤務、時間差での通勤でゆったりと、会議はオンラインで、対面での打ち合わせは換気とマスクの着用などが推奨されているけど、会社や仕事の事情により、全てをクリアすることが困難な場合もあるわよね。でも、そんな場合でもできることを少しでも実行することがとても大切だと思いますよ。

(3頁に続く)

「矢倉ちゃん」・次は2件目のテーマ「風水害で想定される被害と対策について」を説明するわね。

「アマビエ君」・「矢倉地区」でも洪水被害が出るっていうこと？

「矢倉ちゃん」・そうなのよ。最近では地球温暖化の影響で、とんでもない大雨が降ったり、大型台風で各地で甚大な災害が発生しているでしょう。今は全国どこでも被害に遭う可能性があり、「矢倉地区は大丈夫！」とは、とても言えない時代になったということね。



「アマビエ君」・ふーん？ 一体どんな地区や場所が被害に遭う可能性があるのかな？

「矢倉ちゃん」・「新草津川」や上流にある「ため池」(2か所)の堤防の決壊、大水が堤防を乗り越え、低地に流れ込むことが予想されています。

市内の「ハザードマップ」地図で、その影響を受ける地区の範囲などが分かるわよ。

「アマビエ君」・でも「新草津川」は、そのための安全な設計で施工されてるよね。なのにどうして？

「矢倉ちゃん」・そうよね。でも河川というのは上流から土砂が流れ込み、川底が年々浅くなってくると、草木も放置すればどんどん繁茂し、水の流れを邪魔することになるよのね。

そのために県では定期的に土砂の撤去や補強工事が行われて、今年は11月頃から「浜街道から西矢倉大橋」の区間が予定されているそうよ。

「アマビエ君」・ところで、災害時の避難所での「新型コロナウイルス感染防止」も大切だよな。

「矢倉ちゃん」・とても大切ね。それについては、市の避難所運営マニュアル(新型コロナウイルス感染症対策編)が整備され「適切な避難所運営をしていく」との市の関係者から回答がありました。

「アマビエ君」・昔の怖いのは「地震・雷・火事・親父」だったけど、今は「地震・雷・火事・コロナと風水害」なんちゃって！

「矢倉ちゃん」・上手いことを言うわね。

「アマビエ君」・ところで、とても大切なことはよくわかったけど、住民の皆さんにはどうやって知らせてくれるのかな？

「矢倉ちゃん」・それらについては、その都度、スピーカーやラジオ(エフエム草津)、新聞広告や折り込みチラシや町内会からの回覧版などを活用して、知らせてもらえるそうよ。



*なお、本件の詳しい議事内容をお知りになりたい方は、当センターか各町内会長にお尋ねください。

以上

矢倉幼稚園「こども造形展」開催

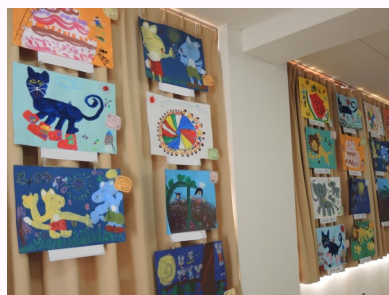
11月16日(月)から18日(水)までの3日間、矢倉幼稚園にて「こども造形展」が開催されました。

会場のお遊戯室には、園児全員で制作した立体的な大きな「やぐランド」と夜空に浮かぶ色とりどりの打ち上げ花火を中心に、絵本を聞いて自由な発想から生み出された絵画や、園児たちがテーマを決めて取り組んだ紙粘土や発泡スチロールなどを使った立体作品が展示され、鑑賞する者にとって、園児たちの自由奔放で才能豊かなエネルギーが表現されていることが十分伝わる様子で、興味深々の思いでした。

森登世美園長先生からは「園児たちはコロナ禍でも豊かな想像力を発揮し、力を合わせて素晴らしい作品を生み出しています。これからも楽しみですね」などと話されていました。



園児たちの夢が詰まったお城です



世界に一つだけの作品が勢ぞろい！

矢倉やすらぎ学級5講開催

骨について知ろう「骨の健康習慣を考える」

11月18日(水)、雪印メグミルクさんを迎え、標記講座を開催しました。最初に「カルシウム自己チェック」を行い、その結果に基づき、カルシウムが多く含まれている食品について学び、食事に取り入れるレシピなどの講習を受けました。「カルシウム」というと「しらす干し」などの魚をイメージしていましたが、それ以外に牛乳は「しらす干し」の約5倍、チーズには約3倍多く含まれている事などを知ることができました。

特に、60代以降の方は平均的に110mgのカルシウムが不足しており、牛乳1杯、またはチーズ1個(約18g)やヨーグルト1杯(100g)を毎日の食生活に加えると良いと言うことも教わりました。

今回の「骨の健康習慣」の講習により、カルシウムを含むバランスの良い食生活を見直すきっかけになれば幸いです。



真剣に受講中!



乳製品を摂取して健康的に!

美しいまち推進部会

矢倉学区を草花で美しく! ♪

矢倉学区内には花壇が12か所、プランターは270箱あり、お世話するサポーターは約140人が活動中で、そのメンバーはますます増えています。今回、美しいまち推進部会から11月13日(金)に、矢倉学区内の「花いっぱい活動サポーター」のもとに「パンジー」「ビオラ」「ハボタン」「クリサンセマム」の花苗約2000株を分配しました。

その活動の一例として「矢倉二丁目街角グリーン」をご紹介します。ニチコン株式会社の前にある公園内で、サポーターが花壇の土に肥料を混ぜ、配置良く花植えの作業をされていました。サポーターからは「花を植えることで地域が華やかになり、心も安らぐ思いがしますね。」「散歩途中の方から『きれいですね』と声をかけてもらえる時などは本当に嬉しいです。」などとやりがいの感想をいただきました。これからも美しいまちづくりの推進にむけて頑張っていたただけることを願っています。



出番を待つ花苗がずらり



丁寧に植え付け

人権のつどい「歌とトークで人権を学ぶ」

11月25日(水)、矢倉まちづくりセンター大会議室にて、二胡とギターなどの合奏と歌のハーモニーで活躍中の「ケール」グループを迎え、開催しました。オリジナル曲を始め、「竹田の子守唄」など有名な曲を聴きながら、歌詞の時代背景の説明と、演奏の途中に、人権の差別と闘ってきた人々の強い意志と苦労があったことなどを話され、改めて人権の大切さを学ぶことができ貴重なひと時を過ごすことができました。「ケール」の美しい演奏は、参加者にとって、この瞬間はコロナ禍による閉塞感から解放され、心身ともに癒される思いがして会場は和やかな雰囲気にも包まれているようでした。参加者からは「優しい演奏と歌声と、人権の大切さを実感することができた」「昔からの懐かしい歌にも人権にかかわる背景があることを知ることができて、とても良かった」などの感想を頂きました。



学びと癒しの演奏



熱心に聴き入る参加の皆さん

みんなおいでよ! 毎月の「子どもの日」

矢倉まちづくりセンターでは毎月第4水曜日に開催している「子どもの日」は大会議室を学区内の子どもたちに遊び場として開放し、本を読んだり、ゲームをしたり、自由に楽しめるスペースを用意しています。今年度の残りの行事は以下の通りです。この機会に、お友達と一緒に楽しまれてはいかがでしょうか。

開催日	1月27日(水) 3月24日(水) ※2月はニコニコレストランと共催です
開催時間	午後1時~午後4時
場所	矢倉まちづくりセンター 大会議室



避難訓練と清掃作業の御礼

12月12日(土)、矢倉まちづくりセンターにおいて火災事故を想定した恒例の避難訓練をセンター利用の皆さまと合同で行いました。日頃使用しない非常階段を使うなど、施設の利用中における非常時発生の場合「いざという時の避難手順」を体験しておくことは、とても大切で、良い機会となったと思います。この後、施設周辺の今年最後の清掃作業にもご協力いただきました。作業にご協力いただきました皆さま方には改めまして御礼を申し上げます。



清掃作業の様子

大人のための自分磨き講座

「花あそび」でスワッグ作りを体験

12月5日(土)、当センターにて、白波瀬淳子先生を講師に、室内の壁などに吊るして楽しむ「ドライフラワー」作りの講座を開催しました。始めに講師から、花材の特性や形、配色のバランスの取り方などの事例を示してもらいながら作り方の手順などを教わりました。参加者からは「蔓は、いろいろな形の変化を楽しめるから面白い」「華やかな作品が気に入りました。クリスマスやお正月にぴったり！」などの愉しそうで、満足げな感想も頂きました。



物づくりの楽しさを満喫♪

矢倉 ほっと一息

コロナ禍の影響で、例年より静かなお正月を迎えることになりましたが、感染防止に注意しながらも、穏やかな日々の暮らしが戻りつつある今日この頃となりました。

今回は寒い時期に映える椿を選んでみました。花言葉は「謙虚な美德」ですが、日本人にはお馴染みの花ですよ。

寒中に凛と咲く椿のように、今年もコロナに負けず、健康で希望に満ちた日々が過ごせることを願うばかりです。

寒椿 力を入れて 赤を咲く 正岡子規



(写真:K.I 文:M.U)

旬! いただきっ!

寒い冬の強い味方! ~長ネギ~

今回は「白ネギ」や「根深ネギ」などと呼ばれる長ネギを使ったお料理をご紹介します。緑の部分を捨てる方がおられますが、実はその内側のヌルヌルとしたものは「フルクタン」という食物繊維で、免疫力アップや血糖値の上昇を抑える作用があり、ぜひ活用したいものです。また、独特の辛味やニオイの元でもある硫化アリルは、殺菌・解毒作用や血行促進・疲労回復・喉の痛みの軽減、身体を温めるなど多様な効果も期待されます。



寒い季節には持ってこいの、今が旬のネギを食べて、健やかに過ごしましょう!

(M.U)

長ネギの南蛮漬け

(2人分)

- ・長ネギ: 中1本
- ・ごま油: 大さじ1/2
- ・ポン酢しょうゆ: 大さじ1
- ・トウガラシ: 少々



(作り方)

- ①長ネギを3~4cmのぶつ切りにする。
- ②トースターの天板にアルミホイルを敷き①を並べ、焦げ目がつくまで焼く。
- ③容器にごま油とポン酢しょうゆを混ぜ合わせ②を熱いうちに漬ける。

長ネギの和風グラタン

(2人分)

- ・長ネギ: 中1本
- ・木綿豆腐: 1丁
- ・ベーコン: 30g・味噌: 大さじ1
- ・塩コショウ: 少々
- ・マヨネーズ: 大さじ1
- ・ミックスチーズ: 40g



(作り方)

- ①豆腐は水をしっかり切り、ボウルに入れて味噌とマヨネーズ、塩コショウを加えて混ぜる。
- ②長ネギは斜めに、ベーコンは細く切り耐熱容器に入れてラップをし、1分30秒程加熱する。
- ③①に②を入れ軽く混ぜ、グラタン皿に移してチーズをのせトースターで焼く。

矢倉まちづくりセンター みんなのカレンダー 2021年1月

日	月	火	水	木	金	土
12/27	12/28	12/29	12/30	12/31	1 元日	2
矢倉まちづくりセンター冬季休業(12/29から1/3まで)						
3	4	5 憩 大塚団地	6	7 憩 東室木町	8 矢倉小学校始業式	9
10	11 成人の日	12 憩 大塚団地	13	14	15 町会長委員会	16
17	18	19 憩 大塚団地	20 	21 憩 東室木町	22	23
24 31	25	26 憩 大塚団地	27 	28	29	30

矢倉まちづくりセンター みんなのカレンダー 2021年2月

日	月	火	水	木	金	土
1/31	2/1	2 憩 大塚団地	3	4 憩 東室木町	5 町会長委員会	6
7	8	9 憩 大塚団地	10	11 建国記念の日	12	13 にこにこ レストラン (14時から)
14 バレンタインデー	15	16 憩 大塚団地	17 人権フォーラム 実践発表と 講演の集い	18 憩 東室木町	19	20 災害対策本部 訓練
21 28	22	23 天皇誕生日	24 	25	26	27

※都合により、開催が中止等の変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

イラスト	イベント名	開催場所・開催時間など
★	大人のための自分磨き講座	矢倉まちづくりセンター 9:30~12:00
	卓球同好会	矢倉まちづくりセンター 13:00~17:00
	子育てサロン	矢倉まちづくりセンター 毎月第4水曜日 10:30~12:00
憩	ふれあい喫茶「憩」	大塚団地/毎週(火)11:00~ 東室木町/第1.3(木)10:00~
	矢倉朝市	矢倉まちづくりセンター 9:00~11:00
	矢倉やすらぎ学級	矢倉まちづくりセンター 13:00~
	子どもの日	矢倉まちづくりセンター 13:00~16:00